

STOP!! 東海第二原発の再稼働 いばらき大集会

2025年 8月23日(土) 13:30 開場12:30

東海文化センター ホール

〒319-1115 茨城県那珂郡東海村大字船場768番地15 TEL 029-282-8511

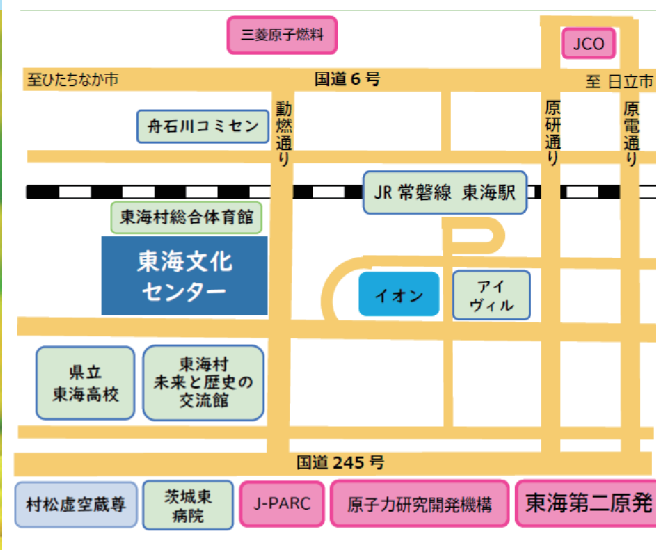
参加費無料

*どなたでもご参加いただけます

*風邪症状がある場合は、参加をお控えください。

*駐車場は文化センター前、周辺専用駐車場がありますが、
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【東海文化センター周辺地図】



●13:30～15:30

*主催者あいさつ／賛同人の訴え

*講演

「東海第二原発 住民避難はできない」

講師 東海第二原発運転差止訴訟団

大河 陽子 弁護士

●15:50～16:30

*アピール行動(デモ)【雨天決行】

東海文化センター～東海駅前

【主催】 STOP !! 東海第二原発の再稼働いばらき大集会 実行委員会

<問合せ> 原発いらない茨城アクション実行委員会事務局

TEL 029-221-6811(相楽) 029-282-3619(相沢) 029-231-4555(花山) 029-251-2806(篠原)

< STOP !!東海第二原発の再稼働いばらき大集会 >

わたしたちは集会に賛同します。集会にお集まりください!!

鶴長 義二(茨城県生活協同組合連合会 会長理事)
中川 徹 (茨城県畜産農業協同組合連合会 代表理事会長)
園部 優 (水戸農業協同組合 代表理事組合長)
秋山 豊 (常陸農業協同組合 代表理事組合長)
矢口 博之(新ひたち野農業協同組合 代表理事組合長)
魚住 道郎(NPO法人日本有機農業研究会 理事長)
宮武 宇也(東海第二原発地域 科学者・技術者の会 代表)
蓮井誠一郎(茨城大学人文社会科学部 教授)
佐藤 嘉幸(筑波大学人文社会系 准教授)
伏屋 淑子(社会福祉法人淑徳会 理事長)
加賀美理帆(茨城県民主医療機関連合会 会長)
藤井 学昭(願船寺 住職／原子力行政を問い直す宗教者の会 世話人)
五十嵐立青(つくば市長)
宮嶋 謙 (かすみがうら市長)
中島 栄 (美浦村長)
小林 宣夫(茨城町長)
村上 達也(脱原発をめざす首長会議世話人・元東海村長)
海野 徹 (脱原発をめざす首長会議世話人・元那珂市長)

～ 避難はできない!! 老朽原発の再稼働はあきらめ今すぐ廃炉に! ～

東海第二原発は、1978年11月28日の営業運転開始から47年目の老朽原発です。首都圏にある唯一の原発で、周辺30キロ圏内には約92万人が暮らしています。

日本原電は、東海第二原発の再稼働をめざす工事を進めていますが、防潮堤工事の不備が内部告発されて、工事がストップしています。本年2月には原子炉運転を監視する中央制御室での火災も発生し、そのほかにも火災が多発しています。住民からも、日本原電の原発運転の管理能力や、老朽化した原発を再稼働することへの不安が高まっています。

そんな中、東海村の山田修村長が、4期目の村長選挙の出馬意向表明にあたり、「東海第二原発を再稼働することが必要だ」と発言しました。防潮堤工事もストップし、東海第二原発の周辺30キロ圏内約92万人の避難計画も策定できていない中で、突然の再稼働容認発言には驚く声が多く、「なぜこの時期に再稼働が必要だと表明したのか」と疑問が出ています。

福島第一原発事故では、事故から14年を過ぎても、2万5000人もの住民が避難生活を続けています。1999年に東海村で起きたJCO事故を忘れてはなりません。福島第一原発事故を忘れてはなりません。

今回の大集会は、東海第二原発のある東海村で開催します。「再稼働はいらない!!」と大きく声を上げ、東海村民・茨城県民にアピールしましょう。

STOP!! Restarting Nuclear Power Plant in IBARAKI , Tokai.